

和木 ふんか

WAKI Culture

12.1
Dec 2013
平成25年
No.43



第61回 全国二科展入選作品「オハヨー」依田一司さん

追悼 末岡美胤さんを悼んで

文化功労賞 藤川雅登美さんお礼の言葉

和木町文化祭一展示会&芸能祭 開催

「ドリーム☆WAKI」について

行事報告

民踊おさらい会、かおり会、和木美術クラブ、鼓童、カラオケ同好会、山口瑞美、第3回キッズ芸能祭、ふれ愛コンサート

第1回 和木町絵画美術展覧会作品募集

二科会写真部山口支部公募展 結果報告

これからの行事予定

○
○
○

追悼
郷土史研究家

末岡美胤さんを 偲んで

藤上 紀子



郷土史研究家 末岡美胤さん

の訃報をお聞きしたのは、お盆

をすぎても連日猛暑の続いてい

た八月二十一日の午後でした。

私は一瞬、自分の耳を疑いま

したが、それは悲しい現実でし

た。

末岡さんが二十代半ばの若さ

で、しかも工場勤務のかたわら

数年にわたって熱心に資料を集

められ、努力を重ね発行された

本が（昭和三十年九月）一〇九

ページの「和木村誌稿」であり、

これが郷土史研究家として末岡

さんが踏み出された一歩であつたと思います。

その後、増補改訂「和木村誌

稿」更に「和木町誌稿」の発刊

に故郷の歴史によせるあつい思

いをふくらませながら執筆活動

平成十五年十月、和木町制施行三十周年の記念すべき年に発行された「和木町史」が、末岡さんの最後に執筆されたものとなりました。私も「和木町史」の校正をさせてもらつたことに今、こうして末岡さんの追悼の

原稿を書きながら改めて郷土史研究家として遺されたふる里への深いおもいを感じています。末岡さんとの思い出で一番心に残っているのは、平成九年に、和木町と姉妹都市縁組を結び、開拓以来の絆を深めていた北海道の恵庭市で、開基百年記念事業として開催されていた「和木町の歴史」特別展の記念オープニング式に、一緒に参列した事です。

和木町誌稿の移住篇の中に書かれてある北海道に移住された人達が、厳しい自然と闘いながら原始林を伐り拓き、田畠を起こしてこられた勇気ある先達者の足跡を伝える資材や豊かな大自然の恵みと確かな息づきが伝わってくる貴重な文化財の数々、また百年の時の流れが偲ばれる生活用品、明治・大正・昭和を生きた人達の愛用品等を見学しながら、末岡さんの「過去を知るという、ただそれだけのことではなく、歴史は現在を知ること

であり、また未来への志向を起こせるものだ。」と言われた言葉の意味がわかる様な気がしました。末岡さんと一緒に夕暮れの道を散歩されているのと、何度もお会いすることがありました。「オー、久しぶりだね、元気かね」と温和な笑顔で声をかけて下さった末岡さんは、もう会えなくなりました。

今年は、和木町制施行四十年という記念の年を迎えて、五月の記念式典をはじめてとしてさまざまな記念行事が開催されています。

| 末岡美胤さん略歴 | |
|--|---------------------------|
| 昭和5年 | 玖珂郡和木村に生まれる |
| 昭和23年 | 旧制岩国工業学校卒業 |
| 昭和23年～平成2年 | 山陽パルプ(株)勤務 |
| 昭和56年～平成5年 | 和木町教育委員 (平成2年～平成5年委員長) |
| 平成12年～ | 和木町文化協会顧問 |
| 和木町文化財保護審議会会長、 和木町市民相談室長、 山口県史編さん調査委員・協力委員、 山口県地方史学会会員を歴任 | |

耀ける

三日月の光舟に見ゆ

吾の知らざる

海を移ろふ

故郷を愛し、故郷の歴史をいつも確かに眼でとらえ、書き残して下さった末岡さん、はるか遠くへと旅立つて逝かれました。末岡さんの歴史に寄せておられたおもひが永遠なることを敬いつつ、ご冥福をお祈りいたします。



一末岡美胤さん著書一

- ①『増補改訂 和木町誌稿 全』(昭和38年10月)
- ②『和木町史』(平成15年10月)
- ③『増補改訂 和木町誌稿 全』(昭和55年3月)
- ④『ふるさと逍遙』(平成14年12月)
- ⑤『ふるさと歴史の散歩』(平成8年12月)

生田流正派桃の会

藤川 雅登美



お礼の言葉

この度は、和木町文化協会“文化功労賞”という榮えある賞を戴くことになり、本当に身に余る思いでいっぱいです。誠にありがとうございます。これまで私が支えてくださった横峰雅登代さん、新見雅楽里さん、そして素晴らしい仲間のみなさま方のお陰と深く感謝しております。

振り返ってみると、和

木町文化協会の演奏会出演は十七年になるかと思います。欠かさず毎年参加させていただいている。きっかけは、森雅登喜先生の門

下に入らせていただいたことで、以来、森雅登喜先生には四十数年間ご指導していただいています。先生にはいつも優しく、時に厳しく、箏の楽しさを教わりました。今年六月二日には、東京で正派創始百周年記念演奏会に出演でき箏曲の文化の重みを感じながら舞台で心を込めて奏かせていただきました。

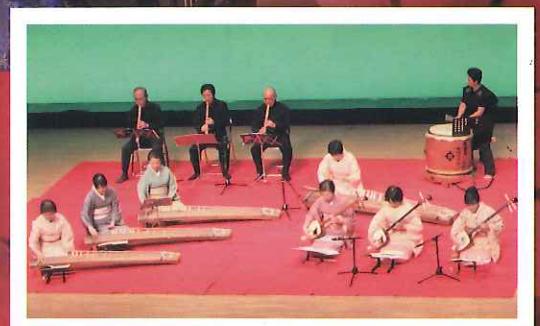
和木町文化協会“文化功労賞”をいただいたことで、これから一層、邦楽の魅力と奥深さを追求し、精進したいと思います。

和木町文化祭

緑の風薫る文化のまち 和木町

展示会
2013年 10月17日㈭→11月17日㈰
アートウイング(和木美術館)

芸能祭
2013年 11月10日㈰
和木町文化会館



「ドリーム☆WAKI」

「ドリーム☆WAKI」とは、山口国体銃剣道競技が和木町で開催されるにあたり、開会式での合唱演奏の為、町内のコーラスグループが集合したものです。演奏後の感動が忘れられず、その後も機会があれば合同合唱をしています。

《これまでの活動》

- 2010年 8月22日 おいでませ！山口国体銃剣道競技リハーサル大会 ~指揮：岡崎千賀子
2010年12月18日 WAKIコンサート‘10 ~指揮：岡崎千賀子
2011年10月 7日 おいでませ！山口国体銃剣道競技大会
♪山口国体イメージソング「君の一生けんめいに会いたい」
～指揮：岡崎千賀子
2012年11月 3日 和木中学校文化祭合唱コンクール
2012年12月15日 WAKIコンサート‘12
♪東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」～指揮：村本牧子
2013年11月 2日 和木中学校文化祭合唱コンクール
♪「ふるさと」～指揮：杉本光江

《参加団体》

- ・手話サークル「虹」
- ・ハーモニーCoo
- ・プチママコーラス
- ・童謡の会やまびこ
- ・童謡唱歌を歌う会「赤とんぼ」
- ・コーラス「あひる」

今年も11月2日(土)、和木中学校合唱コンクール会場に6団体が一堂に介し、心を一つにして歌声を届けました。

まずはハーモニーCooが2020年東京オリンピック開催を受けて、アテネオリンピックテーマソング「栄光の架け橋」を、続いてドリームWAKIが町制40周年を祝して「ふるさと」を歌いました。東日本大震災から2年を経てもまだふるさとに帰れない多くの人を思い復興を祈ってこの曲を選びました。

曲の合間には、中学生がまだ生まれる前の和木町の思い出をナレーションで紹介しました。最後には生徒たちも一緒に声を出して、コーラス団と会場が一つになっての大合唱になりました。

趣味を生涯学習として続けている大人たちの姿を見せることができ、また、地域ぐるみで子どもたちを育む「地域協育ネット」の一環としても大きな成果を上げることができました。



25年度 前期 行事報告

5/20
月

『民踊おさらい会』

日頃の練習の成果を披露 和木町文化会館
しました。

6/2
日

『鼓童交流公演 in 和木』

魂のこもった迫力の演奏
に酔いしました！ 和木町文化会館

6/14
▼
6/17

和木美術クラブ 『第15回絵画作品展』

和木美術館



6/2
日

かおり会『民謡の祭典』

和木町総合コミュニティセンター



息のあった三味線の連弾
に拍手。日本伝統の音楽
を楽しみました。

6/16
日

『第29回カラオケ同好会発表会』 『山口瑠美コンサート』

和木町
文化会館

和木カラオケ同好会発表会と地元和木町出身の山口瑠美さんのコンサートが催されました。熱唱に来場者は拍手喝采。



7/28
土

『第3回 キッズ芸能祭』

和木町文化会館

第3回となったキッズ芸能祭。今年は17組の子どもたちが素晴らしいステージを披露。



9/29
日

『ふれ愛コンサート』

和木町文化会館

今年で2回目のふれ愛コンサートでは和木小学校・中学校吹奏楽部やOB会が演奏しました。



和木町制施行40周年記念行事

第1回 和木町 絵画美術展覧会 作品公募

主催 / 和木町文化協会 後援 / 和木町・和木町教育委員会

作品の搬入
日時・場所

2014年 3月1日 土

9:00→18:00

アートウイング(和木美術館)



出品規格

絵画10号以下 (10号: 53.0cm×53.0cm) / 画材、手法は問いません。)

出品資格

一般 (高校生以上) ◎搬入・搬出が決められた日時に直接できる方 (郵送は不可)

出品店数及び
出品料

絵画、一人2点まで
出品料は、1点につき1,000円 (高校生は無料)

お問い合わせ先

和木町コミュニティセンター内文化協会事務局
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木2丁目15-1 TEL0827-52-2191

第1回 和木町絵画美術展覧会

2014年 3月9日 日 → 3月23日 日・祝

10:00→18:00 (最終日は16:00まで)

アートウイング(和木美術館)

► 表彰式 / 平成26年3月9日 (日) 10:00~

審査員によるギャラリートーク 10:30~

アートウイング(和木美術館)

これからの行事予定

| | | |
|-----------------------|---------------------|----------|
| 12月14日(土) | WAKIコンサート2013 | 文化会館 |
| 1月11日(土) | 新春書初め会 | 和木中学校体育館 |
| 1月18日(土)～ 1月26日(日) | 新春書初め会 展示会 | 美術館 |
| 2月9日(日) | 新春舞い初め会 (日本舞踊藤間勘三郎) | 文化会館 |
| 3月9日(日)～ 3月23日(日) | 和木町絵画美術展覧会 | 美術館 |

第50回 二科会写真部山口支部公募展 フォトクラブ入賞・入選者

【入賞】



「ポーズ」
依田 一司さん

平成25年10月20日(日) 第50回二科会写真部山口支部公募展の公開審査が行われ、和木町の以下の方々が入賞、入選されました。おめでとうございます。なお、入賞作品は和木美術館(アートウイング)にて平成26年1月10日(金)～1月12日(日)まで展示されます。

【入選】



「幸せスキップ」
藤本真由美さん



「飛翔」
豊田 一夫さん



「恋ごころ」
三谷 隆憲さん

編集後記



【表紙の説明】

依田 一司さん
(和木フォトクラブ)
第61回全国二科展入選作品
「オハヨー」

今年の異常気象には驚かされます。日本各地で集中豪雨、河川の氾濫による冠水、過去例をみない竜巻、大型台風の到来等。被害にあわれた方の、少しでも早い復興を願っています。幸いにも私たちの瀬戸内地方では、大きな被害もなく、平穀無事に過ごさせていただいていることに感謝です。

秋の文化祭も終わり。今年も残りわずかとなりました。月日の経つのは早いものです。うっかりすると何もしないうちに一年が過ぎてしまいます。そんな事にならないように、日々四季の変化を敏感に感じとり、楽しみながら少しずつ文化というものに触れていくってはどうでしょうか。

小さなことからコツコツと・・・。

一輪の花を写真に撮ったり、色エンピツで絵を描いたり・・・。

絵画の鑑賞やコンサートに出かけたり・・・。

そして、和木町の小さな文化人が少しずつ増えていったらいいなと思っている今日今頃です。

(Y.S.)

